

一般助成 災害復興コミュニティ支援（北海道胆振東部地震）

「北海道胆振東部地震被災地 テントサーカスツアー」事業

被災した北海道胆振東部の子どもたちを訪ね、クラウン（道化師）たちが楽しい時間と笑いを提供する

コミカルでペーソスあふれるしぐさで笑いと癒しを届けるクラウン。日ごろ、入院中の子どもたちを訪問してパフォーマンスを披露する活動に取り組むクラウンたちで構成された団体が、地震や豪雨の被害に見舞われた被災地へ出かけ、避難生活に苦しむ子どもや高齢者に楽しい時間を過ごしてもらう活動を続けている。



北海道胆振東部地震の被災地でイベントの開催を告知するチラシ



イベントは施設の敷地内にテントを設営して実施

ホスピタルクラウンの活動に取り組む団体が地震や豪雨の被災地を訪問して活動

「クラウン（clown）」とは、「道化師」のことである。道化師と言えば、日本では、赤くて大きな丸い鼻をつけ、カラフルな衣装を着た「ピエロ」を思い浮かべる人が多いと思うが、ピエロはクラウンの中の様々ある役柄の一つの名称に過ぎない。

クラウンは通常、サーカス、遊園地、イベントのショーなどでひょうきんなパフォーマンスを披露しているが、欧米諸国などのクラウン先進国においてはそれだけにとどまらず、様々なところで活躍している。そうした活動の一分野に、「ケアリングクラウン」と呼ばれるものがある。これは障がい者施設、老人ホーム、ホスピス、病院、被災地、戦地などで活動す

るものだが、そのなかで病院へ行き、主に入院中の子どもたちに対してパフォーマンスを披露する活動を「ホスピタルクラウン」と呼ぶ。

日本でこのホスピタルクラウンの活動に取り組んでいるのが、2006年に設立されたNPO法人「日本ホスピタル・クラウン協会」である。同法人では定期的な活動として、平日に病院を訪問しているが、そこではエンタランスやプレールームでショーをするだけでなく、毎週、または隔週、病室内に入り、クラウンの笑いや楽しさを通して、子どもたちを中心とした長期療養患者の創造性を膨らませ、能動性を引き出し、社会性を取り戻すような手伝いをしているという。

同法人が定期的に活動しているのは、北海道から沖縄まで日本全国94病院にのぼるが（2018年11月現在）、

2007年に発生した新潟県中越沖地震以降、大規模災害に見舞われた被災地にも足を運び、仮設住宅や復興住宅などで暮らす老若男女に笑いを届ける活動を続けている。

北海道胆振東部地震で被害が大きかった3つの町の子どもたちにパフォーマンスを

同法人では、これまで新潟県中越沖地震、東日本大震災、熊本地震、九州北部豪雨、西日本豪雨など、のべ500ヵ所以上の被災地を訪問してきたが、2018年9月に発生した北海道胆振東部地震で被害にあった安平町、厚真町、むかわ町の3町にあるこども園、放課後児童センター、介護施設の計10ヵ所の施設を2019年10月14日～18日にかけ、10名のクラウンで訪問した。この訪問は、北海道で活躍するクラウンと地震発生直後から連絡を取り合って実施されたものだが、この活動にAJOSCの助成が役立てられた。



北海道胆振東部地震で被害にあった安平町、厚真町、むかわ町に訪問

クラウンによる訪問パフォーマンスは、原則、施設の敷地内にテントを設営して行われるが、テントを設営できない場所では室内で行われた。「北海道で初めてテントでパフォーマンスを行うことができました。訪問先の方々からは、『また是非来てほしい』『復興はこれからなので震災のことを忘れないでほしい』といった言葉が寄せられました」と、同法人の事務局長。

これまでの経験から、継続して訪問することで、被災した方々がテント設営やクラウン訪問のための事前準備など、イベントづくり自体に協力してくれるようになるという。「日本各地で自然災害が起きている中で、被災地では『楽しい時間』『笑うこと』が子どもから高齢者まで必要なことだと考えています。少しずつですが活動を継続して、この活動の意義をみなさんに知っていただければと思います」と、同法人では話す。



訪問してパフォーマンスを実施したメンバー

助成団体:特定非営利活動法人 日本ホスピタル・クラウン協会

<http://www.hospital-clown.jp>



北海道へテントを運び、クラウンの活動をする事ができました

この度は助成をいただきましてありがとうございます。AJOSCの助成のおかげで北海道にカラフルなテントを初めて立ててパフォーマンスをする事ができました。胆振東部地方の方々に笑顔になっていただくことができました。自然災害が多くある中で、被災者に寄り添うパフォーマンスができたことに感謝しています。

特定非営利活動法人 日本ホスピタル・クラウン協会
理事長 大棟 耕介さん